

スポ推よこすか

横須賀が好き!



49号

令和元年6月25日 発行

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 林 但

平成30年度末総会及び令和元年度総会

5月10日(金)ヴェルクよこすか6階ホールにて18時半から平成30年度地域体育振興功労者及びスポーツ推進委員感謝状贈呈式が開催されました。



地域体育振興功労者3名、スポーツ推進委員27名(30年表彰4名、20年表彰5名、10年表彰18名)が受賞され、上地市長より感謝状が贈呈されました。横須賀市を代表して上地市長から挨拶があり「誰も一人にさせないまち」をスポーツを通して実践していきたいとのことでした。

19時10分からはスポーツ推進委員協議会平成30年度末・令和元年度総会が開催されました。

初めに武会長より年度初めに計画した行事について、メインアリーナ改修工事での会場変更や雨天により児童・成人のソフトボール大会が中止になったものの、計画した行事を実施できたことへのお礼の言葉をいただきました。次にスポーツ振興課の高橋課長より振興課のメンバーの紹介がありました。

総会に入り議長には昨年に続き公郷学区の細野さんが選出され、各担当より30年度事業報告、決算報告、監査報告があり承認されました。今年から委員の定年が70歳から75歳に引き上げられましたが、そ

の趣旨など定年延長について事務局から説明がありました。



続いて令和元年度の総会に入り、会長・副会長の選出について、池田選考委員会委員長から経過報告があり提案内容が承認されました。

令和元年度事業計画(案)、予算(案)について説明があり、賛成多数で承認されました。これをもとに今年度の活動をスタートしていきます。

基本方針については総会特別号に記載の通りです。

〈4つの部体制と分担〉

- ① 総務担当：滝瀬副会長
- ② 事業担当：鈴木副会長
- ③ 研修担当：池田副会長
- ④ 広報担当：石川副会長

今年度は従来にも増してスポーツ推進委員の皆さまの知恵と力を貸していただけるようお願い申し上げます。



記事 会長 林 但(富士見)
写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

新任研修会

5月18日(土)と19日(日)に諏訪小学校にて、令和元年度横須賀市スポーツ推進委員新任研修会が2日間開催され、都合のよい日に参加していただきました。

19日の参加者は、各学区のスポーツ推進委員20名、会長ならびに役員6名、スポーツ振興課事務局です。研修前半は、事務局による「非常勤職員としてのスポーツ推進委員」と、会長による「スポーツ推進委員と役割について」の講義がありました。



講義を聞いて私の掴んだ要点は、①スポーツ推進委員は、スポーツ基本法に基づいた、市の非常勤職員であること。②スポーツ推進委員は、各々の地域で、また地域の垣根を越え横須賀市で、協議会で、スポーツと横須賀市民を「つなぐ」役割を担っている、という点です。

記事 淵脇 勤(汐入)

新体力測定員講習会

後半に行われた新体力テスト測定員講習会は、新任研修会と合わせて実施されたため、参加者のほとんどが未経験者でした。

今回、講習会の講師となったスポーツ振興課才竹主任により、「反復横跳び・握力・上体起こし・立ち幅跳び・長座体前屈」の5種目について正確に測定するための注意点や器具の説明を受け、参加者は5つのグループに分かれて5種目それぞれ被測定者と測定員の立場を体験しました。

その中で特に多く質問があったのは「長座体前屈」と「上体起こし」でした。平成11年に新体力テスト

として改良された「長座体前屈」には馴染みがない参加者も多くいたため、測定器による注意点をしっかり学ぶ場となりました。「上体起こし」は、被測定者を補助者がしっかりと押さえる必要があり、被測定者だけでなく補助者への指導も重要であるという事を各々が再確認しました。

講習会を終えて、参加者たちは正確な測定方法や注意点について身をもって体感し、新体力テスト測定員として多くを学ぶ事が出来ました。

記事 野村 佳寿(長浦)



また、実演実習で我々スポーツ推進委員が研修を受けた、新体力テストに関する知識は、10月14日(月・祝)に開催される「よこすかスポーツフェスタ2019」に活かされます。毎年数千人の参加者を誇る大きなイベントです。横須賀市では年間を通して様々なスポーツ行事を用意し、市民の方々のスポーツ活動への参加を応援しています。私もその一員として、市民の方々のスポーツ活動の一助となることを誇りに、また楽しみ、委員としての役割を全うしたい所存であることを記します。

記事 淵脇 勤(汐入)

体力テスト測定に参加して、知っているようで知らなかったことが沢山あり、正しく行わないとケガするリスクもあり参加してよかったと思いました。何十年も仕事や子供達が成長し横須賀の行事やスポーツに参加する機会がなく今回声をかけていただき自分のやれることがあれば地域の役に立ちたいと思いました。

記事 佐野 初美(富士見)

写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

ラジオ体操指導者講習会

ラジオ体操指導者講習会が、5月25日(土)に不入斗のサブアリーナで開催されました。

池田副会長の司会進行のもと、林会長の話につき、市スポーツ推進委員協議会事務局より開式の挨拶をいただき、開催の運びとなりました。



講師には、ラジオ体操指導士2級の資格を有される林会長が講師を勤め、各ポイントの動きと、各部にどのような効果をもたらす、身体の維持と柔軟さにつなげていくか、良い例、悪い例の実例を交えての研修となりました。



ソフトバレー研修会

ラジオ体操指導者講習会の後、ソフトバレー研修会へと舞台は変わりました。



ソフトバレーボール委員会の小菅委員長と萩原副委員長を中心に、コート設営の方法、競技内容の説明、プレー上のルール、そして各審判(主審、副審、線審、点示員、記録員)の配置と役割、そして、プレーを進める上での主審・副審が行うハンド・シグナル、線審が行うフラッグ・シグナル等、実際の試合形式に見立てた研修が行われました。



「今回、参加されたスポ推進委員にとっては有意義な時間だったと思います。各学区に戻られた際には、参考にすべく、これからも役立てて行って欲しいです。」と司会進行役の池田副会長の言葉でお開きとなりました。

記事 日下部 重夫(武山)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)
副部長 新堀 邦明(富士見)

2019年度 関東スポーツ推進委員研究大会(埼玉大会)

2019年度関東スポーツ推進委員研究大会が6月7日(金)8日(土)の2日に渡って大宮ソニックシティホールに於いて開催されました。

開会式では関東スポーツ推進委員協議会会長、松島良一様よりお言葉があり、来年のオリンピック・パラリンピックを控え推進委員に課せられた役割などのお話がありました。



続いて、本年度の関東スポーツ推進委員協議会表彰式では、86名もの受賞者がありました。

各地域で活躍している受賞者の方々は、きっと自分を大切に、社会に貢献したいという気持ちが強く、人との繋がりを大切にできる方々なのだろうと思われました。横須賀市からは池田正英副会長(桜学区)が受賞されました。

大会アトラクションで登場したのは地元中高生の和太鼓の演奏と、バトン部のダンスの披露。学生らの弾ける笑顔とパフォーマンスに文字どおりひきつけられました。



基調講演では、東洋大学陸上競技部で長距離部門監督の酒井俊幸氏が語りました。入部してくる学生は高校まで殆んど無名の選手であるという東洋大学陸上競技部をどのように短期間で伝統校から強豪校へつくりあげたのでしょうか？

スローガンである「その1秒をけずりだせ」は2011年に誕生。“その”という部分に強い思いが込められています。当時、震災や原発問題があるなか日常が奇跡の連続であり、走れるという事が当たり前ではないと気づかされたそうです。「その」人だったり「その」場面だったりチームを「けずりだす」つくりだす走りへの思いを再確認する鍵になる言葉であります。



核家族化が進み祖父母や近隣住民との繋がりも希薄になった昨今、スポーツを通じて人を考え、人を知り人の為に使う時間を大切に、人生の目標を考えながら日々生活していきたいと決意を新たにした1日がありました。

記事 武井鈴乃(鷹取)



写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

編集後記

梅雨の季節になり蒸々した日が続きますね。新しく年号も「平成から令和」に変わり、新しい会長の元、心一新し協議会行事がスタートしました。皆さん体調管理に留意し其々の地区を基盤に「皆が楽しいスポーツ」を目指し活動をして下さい。

広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)

ホームページ <http://sukataishi.jp>